

**令和6年度女性の健康課題に関する健康意識調査業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和6年7月29日（月）9時00分から12時10分 まで
2	場 所	県庁本館5階 会議室
3	出席委員	広島県健康福祉局地域共生社会推進担当部長 広島県健康福祉局健康づくり推進課長 広島県健康福祉局子供未来応援課長 広島県健康福祉局医療介護保険課長（代理：担当 GL） 広島県地域政策局スポーツ推進課長
4	議 題	令和6年度女性の健康課題に関する健康意識調査業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について
5	担当部署	広島県健康福祉局健康づくり推進課
6	開催方法	参集
7	議事内容	1 審査方法 令和6年度女性の健康課題に関する健康意識調査業務委託先候補とする事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施し、提出された提案書を基にプレゼンテーションを行った。その内容を選定委員会において審査し、得点の最も高い者が複数あったため、全委員の多数決により第1順位となった提案者を最優秀提案事業者として選定した。 2 審査結果 (1) 審査対象者（提案書受理順） ア 株式会社マクロミル イ 楽天インサイト株式会社 ウ 株式会社サーベイリサーチセンター広島事務所 エ みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 (2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。 (3) 最優秀提案者及び選定理由 ア 最優秀提案者 株式会社サーベイリサーチセンター広島事務所 イ 選定理由 【提案者 A】 ・独自提案は評価できるが、仮説立証のための調査項目及びスケジュールにやや不安がある。

		・仮説が不明確であり、具体的な提案をしていただきたかった。分析方法がよく分からなかった。 【提案者B】 ・分析方法が明確であり、事業スケジュールも良かった。 ・分析方法がよく検討されているが、健康寿命延伸に資する調査となるかやや不明確である。 【提案者C】 ・業務の趣旨がよく理解されているとともに、具体的な提案内容となっており、効果的な調査分析が期待できる。 ・調査票の内容分析などよく考えられている。 ・事前調査に基づいて、一定の仮説をもって業務に臨もうとしている点が評価できる。 ・インタビューの分析について、詳しく回答いただきたかった。 【提案者D】 ・アンケート、インタビューそれぞれ丁寧に実施分析することが期待できる。 ・業務の趣旨がよく理解されている。特にインタビュー調査について深く検討されている。 ・回収サンプル数が少ないことにやや不安がある。また、スケジュールに工夫が必要と思われる。 ウ 第1順位の決定 提案者Cの合計点と提案者Dの合計点が同点だったため、全委員の多数決により第1順位を決定した。 提案者C：3票 提案者D：2票 【最終的な選定理由】 ・想定する先進県は、県が一定の仮説に基づいて決定しているものであるが、仕様を満たすサンプル数の回収が困難と見込まれる状況に対応するため、独自の工夫によるサンプル回収や分析手法の提案があったことが評価できる。
--	--	--